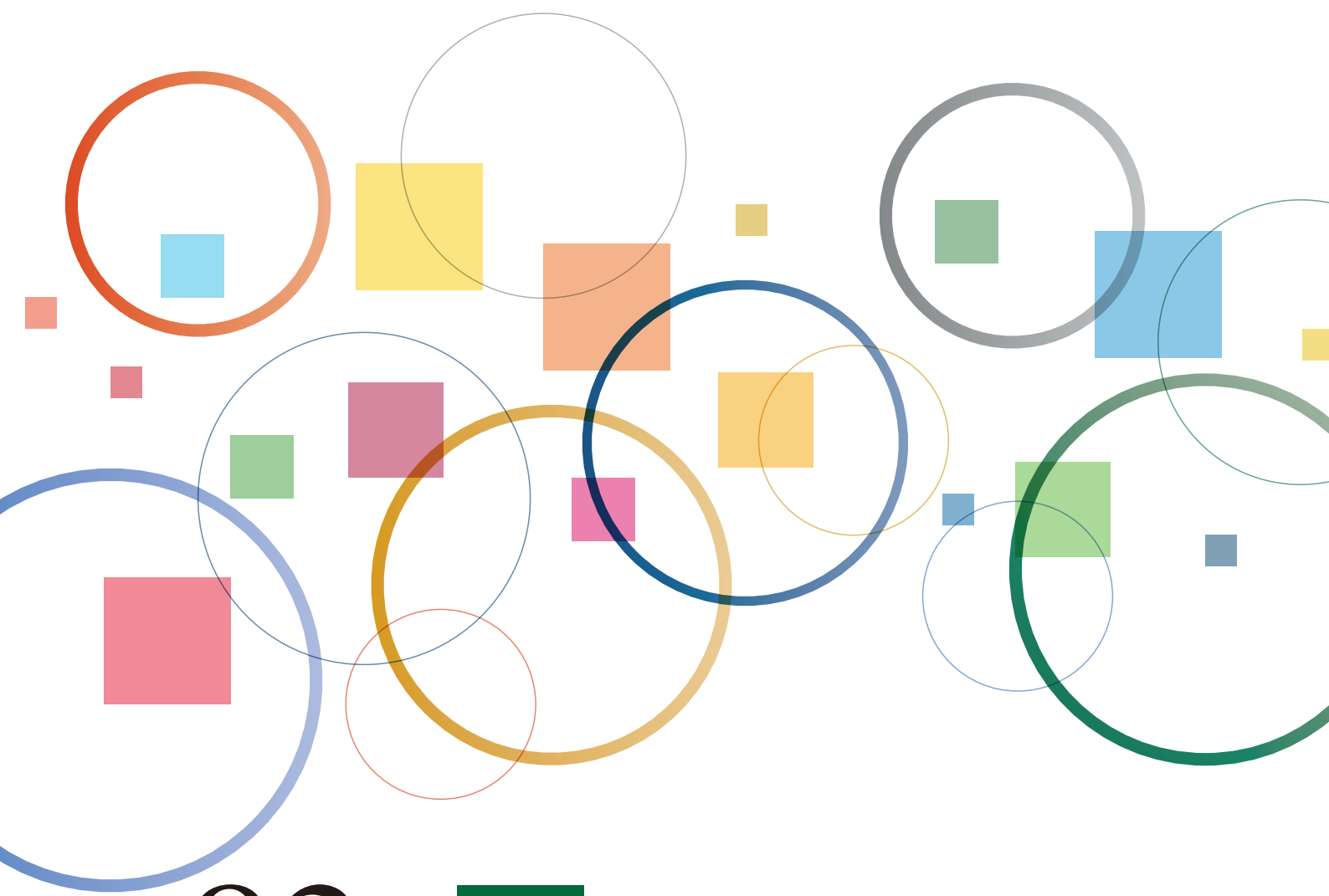


株主・投資家の皆さまへ



第 82 期 通期
大和証券グループ
ビジネスレポート

2018年4月1日～2019年3月31日

大和証券グループ本社

Daiwa Securities Group Inc.

株主の皆さまへ



株式会社大和証券グループ本社
執行役社長 CEO

中田 誠 司

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

大和証券グループでは、昨年4月より、新たな3ヵ年の中期経営計画“Passion for the Best” 2020(以下、「中計」)がスタートしており、基本方針である、「クオリティNo.1のコンサルティング力による付加価値の高いソリューションの提供」、「ハイブリッド型総合証券グループとしての新たな価値の提供」に社員一同取り組んでおります。

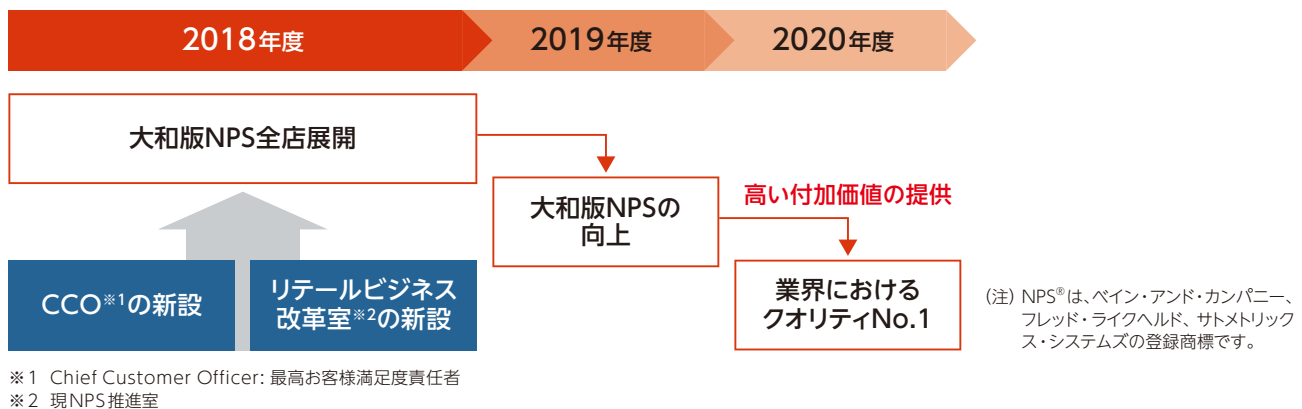
中計初年度である2018年度は、上期末に国内外で良好な経済指標が発表されたことに加え、外国為替市場で円安・ドル高が進行したことから、日経平均株価は10月2日に27年ぶりの高値となる24,270円62銭を記録しました。しかし、11月以降は米長期金利の上昇を背景とする米国株の下落や、英国の欧州連合(EU)離脱問題の混迷など、世界経済の先行き不透明感の高まりにより、日本株も調整を余儀なくされました。年が明けて1月以降は、米金融政策が慎重に進められるとの見方や米中協議の進展期待などに伴う投資家心理の改善等により、株価は回復し、日経平均株価は21,205円81銭で年度を終えました。

このような環境下、グループ連結業績は、純営業収益4,412億円、経常利益831億円、最終利益を示す親会社に帰属する純利益は638億円となり、通期の配当を1株あたり21円(中間配当12円、期末配当9

円)といたしました。株主の皆さまへの利益還元につきましては、2018年度より、目標とする配当性向の水準を変更し、従来の「40%程度」から「50%以上」へ引き上げており、配当性向は実績値で52.6%となりました。また、更なる利益還元として、株式総数5,500万株(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合3.40%)の自己株式取得を実施しております。

「クオリティNo.1のコンサルティング力による付加価値の高いソリューションの提供」に向けた取組み事例として、リテール部門においては、お客様本位の業務運営をより強化するため、大和証券の全営業店に、お客様満足度を測る指標「大和版NPS®」の導入を完了しました。今後はNPSの向上に向けて、商品・サービスのクオリティをより一層高めることで、お客様の真のニーズに応える、「お客様本位」の実現を図ってまいります。

■ 「大和版NPS」展開スケジュール・方針



また、ハイブリッド型総合証券グループとしての、「新たな価値」の創出に向けた種まきとして、様々な新規ビジネスへの投資を実行してまいりました。2018年度は、事業ポートフォリオの多様化、既存事業とのシナジー効果、さらには、SDGsの観点を踏まえた新規ビジネスへの取組みとして、日本が抱える社会問題と当社ビジネス機会の拡大を目的に、再生可能エネルギー・インフラストラクチャー、農業、ヘルスケアの分野において、それぞれ新会社を設立しております。

経営戦略の根幹にSDGsを据える当社グループとしましては、今後も、社会的課題の解決に積極的に取り組み、企業の経済的価値と社会的価値を同時に創造することで、サステナブルで豊かな社会・国民生活の実現に貢献してまいります。

2019年度は新元号、「令和」とともに、我が国の新たな時代の幕開けとなります。新たな時代の「未来を創る、金融・資本市場のパイオニア」を目指し、グループを挙げて取り組んで参ります。

株主の皆さまにおかれましては、今後もなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和元年6月

財務情報

業績概況

2018年度の営業収益は前年度比1.1%増の7,205億円、純営業収益は同12.7%減の4,412億円となりました。

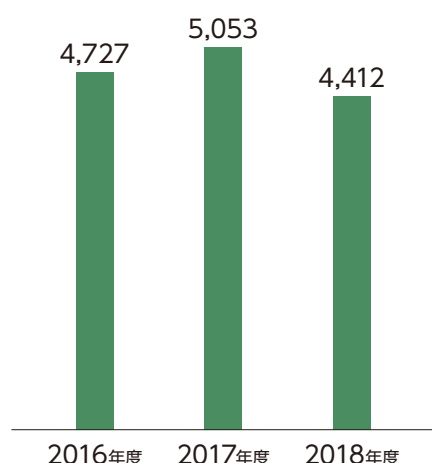
受入手数料は同9.8%減の2,830億円となりました。委託手数料は、日本株取引の減少などにより同21.0%減の583億円、引受け・売出し手数料は、グローバルIPOの大型案件があったエクイティ募集の拡大により同18.8%増の418億円となりました。営業投資有価証券関連損益は、既存投資案件の再評価に伴う損失の計

上により2億円の損失(前年度は269億円の利益)となりました。

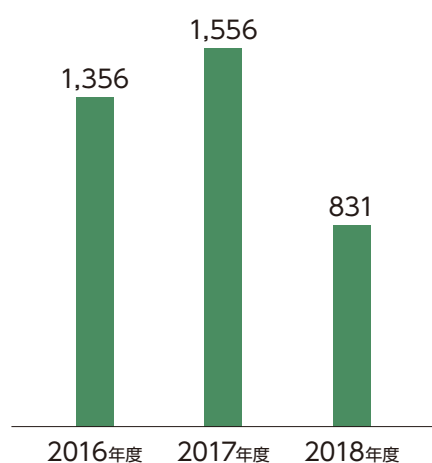
一方、販売費・一般管理費は、不動産関係費や減価償却費が増加し同1.0%増の3,739億円となりました。

以上より、経常利益は同46.6%減の831億円となりました。親会社株主に帰属する当期期純利益は、同42.3%減の638億円となりました。

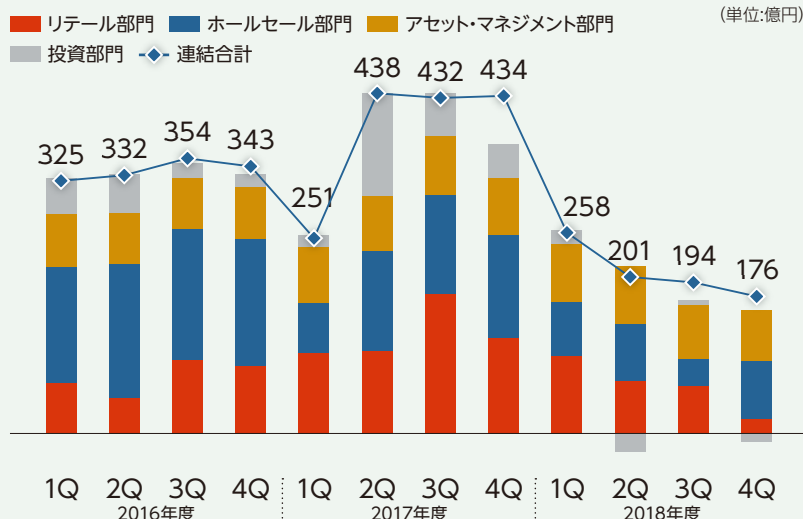
純営業収益
(単位:億円)



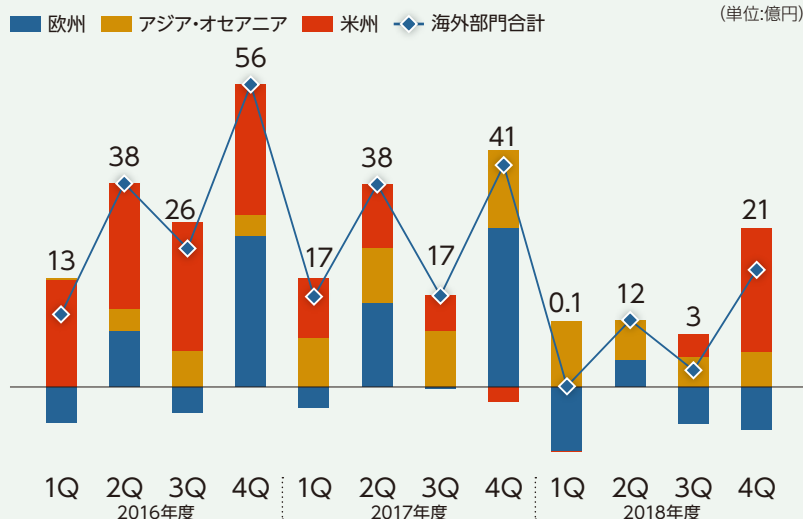
経常利益
(単位:億円)



セグメント別経常利益
(単位:億円)

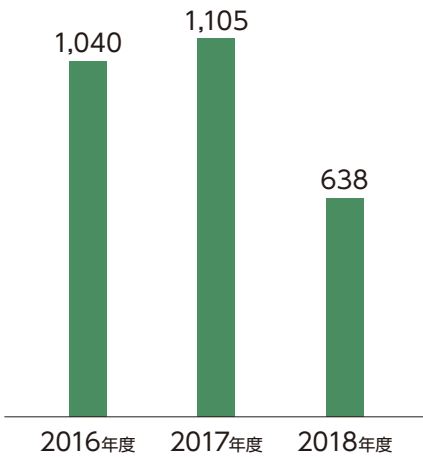


海外部門地域別経常利益
(単位:億円)

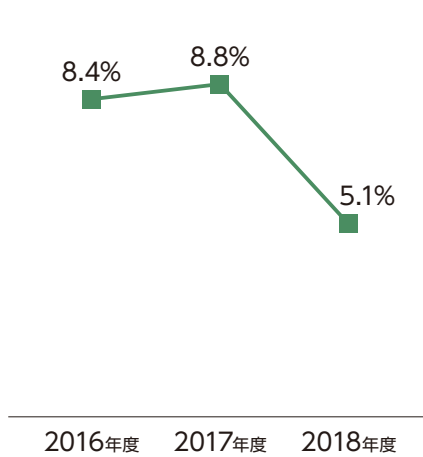


親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:億円)

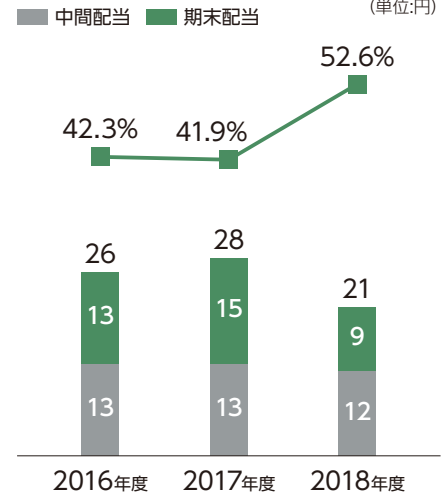


ROE



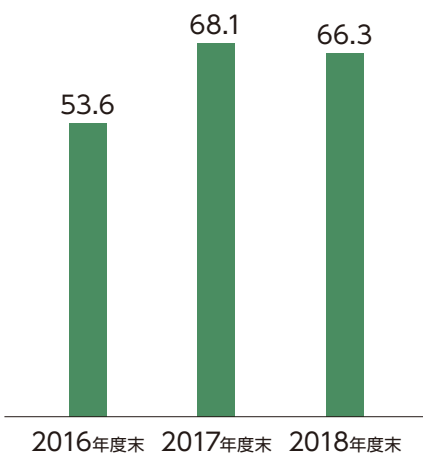
1株当たり配当金/配当性向

(単位:円)

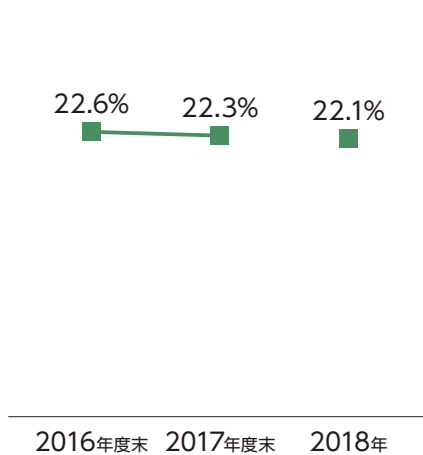


預り資産 (大和証券)

(単位:兆円)



連結総自己資本規制比率



信用格付け

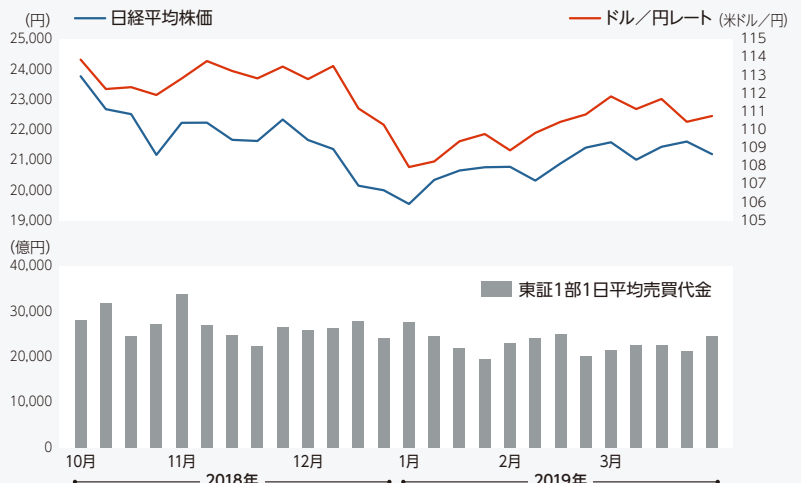
(2019年3月末現在)

S&P	
大和証券グループ本社	A-
大和証券	A
Moody's	
大和証券グループ本社	Baa1
大和証券	A3

市場環境

- 当期の国内株式市場は、米中貿易戦争、景気後退懸念およびFRBの金融政策動向による株価の変動が大きい一年でした。
- 上期は米中貿易戦争が重石になり、2万3,000円近辺を上限に上値の重い展開でしたが、9月末に発動された米国による対中追加関税第三弾の影響が軽微であったこと等が好感され、10月2日には高値2万4,270円まで上昇しました。その後は、世界的な景気減速懸念の台頭や企業業績の失速を受け、年末にかけて株価は一時20,000円を割り込みました。1月以降は、FRBが今後の利上げに柔軟な姿勢を示したことを市場が好感し、株価は回復しました。
- 当期末の日経平均株価は21,205.81円、TOPIXは1,591.64ptとなりました。

国内指標、米ドル/円レート



トピックス

大和証券グループ本社による

個人投資家向け会社説明会の開催を拡大

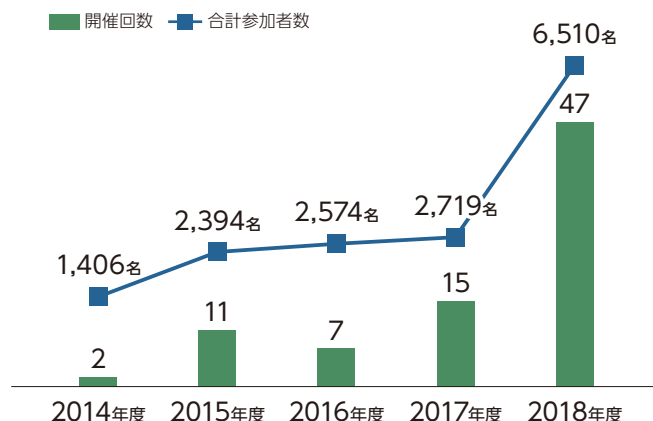
当社は、個人投資家向け会社説明会を2018年8月、9月、12月、2019年3月に計47回開催しました。前年度の15回開催に比べると開催回数は32回増となり、合計6,510名の個人投資家の皆さまにご参加いただきました。また、2018年8月、2019年2月にはインターネットライブ

セミナーを実施し、3,518名の方にご視聴いただきました。今後もさまざまな説明会を開催するとともに、株主・投資家の皆さまとのコミュニケーションの更なる充実を図っていきます。

2018年度個人投資家向け会社説明会開催実績

大和証券支店開催会社説明会	参加者数: 1,109名 / 36回
大和IR主催会社説明会	参加者数: 1,781名 / 8回
インターネットライブセミナー	視聴者数: 3,518名 / 2回
その他、女性向けセミナー	参加者数: 102名 / 1回
2018年度合計	参加者数: 6,510名 / 47回

個人投資家向け会社説明会開催実績の推移



プレゼンテーション資料(PDF)はこちら

<http://www.daiwa-grp.jp/ir/presentation/index.html>



大和証券グループの入社式を開催

2019年4月1日、入社式を開催し総勢677名が新たに当社グループの一員となりました。新入社員に向け、大和証券グループ本社執行役社長 中田 誠司が、次のメッセージを送りました。



証券会社の社会的使命は、証券市場を通じて、経済の発展、豊かな社会作りに貢献していくことです。皆さんには、今日からその大きな社会的使命を担う大和証券グループの一員として、それぞれの業務に取り組んでいただきます。大和証券グループには、117年の歴史の中で新しいことを次々と実現してきた「パイオニア」精神があります。その上で、「クオリティNo.1のコンサルティング力により付加価値の高いソリューションを提供」することと「ハイブリッド型総合証券グループとして新たな価値を提供」することを基本方針に、「未来を創る、金融・資本市場のパイオニア」として、お客様や金融市場に価値のある「新たな未来」を創っていきます。お客様本位に根ざし、付加価値の高いソリューションと、新たな価値を提供することを通じ、「お客様資産の拡大」と「日本経済を牽引する企業の成長」の好循環を実現します。

大和証券グループは、経営戦略の根幹としてSDGsを組み込んでいます。SDGsを通じて社会的課題に目を向け、経済的価値と社会的価値の両立、すなわち共通価値の創造を追い求める事業展開を目指していきます。

皆さんには、私たちと共に日本および世界を代表する素晴らしい真の「超一流の会社」を目指し、頑張ってもらいたいと思います。皆さんの成長と活躍を大いに期待しています。

週刊東洋経済「就職人気ランキング」

2020年卒・前半 総合順位 5位

大和証券グループとしての新たな価値創出に向け

事業ポートフォリオ拡充への着実な布石

当社グループは、中期経営計画「“Passion for the Best” 2020」において、伝統的な証券ビジネスを核としながら、外部ネットワーク、周辺ビジネスの拡大・強化によ

るハイブリッド型総合証券グループとしての「新たな価値」の創出を目指し、次のように、事業ポートフォリオ拡充への様々な布石を着実に打っています。

エネルギー・ インフラ関連分野	大和エナジー・インフラ株式会社の設立 2018年7月設立。再生可能エネルギー分野における投資領域の拡大に加え、各種インフラ分野や資源分野への進出を事業領域の拡大と事業展開の加速により図ります。
農業・ 食料分野	大和フード&アグリ株式会社の設立 2018年11月設立。農業生産者との共同事業や、自社での新たな農業ビジネスの立上げなどに幅広く取り組むことで農業・食料分野を取巻く社会課題を解決するとともに農業の産業化を推進します。
ヘルスケア 関連分野	大和ACAヘルスケア株式会社の子会社化 2018年10月子会社化。(大和ACAヘルスケア株式会社に商号変更) 今後、同社を当社グループのヘルスケア関連分野におけるプラットフォーム企業と位置づけ、国内外の病院・介護施設への投資などを行っていきます。 オリックス・リビング株式会社の子会社化 2019年3月に、高齢者向け施設・住宅の運営事業会社であるオリックス・リビング株式会社の発行済全株式を取得し、子会社化することを決定しました。(クローリングは2019年度上期中の見込、クローリング後に商号変更を予定)
クラウド ファンディング 関連分野	当社100%子会社によるイークラウドへの出資 当社100%子会社であるFintertech(フィンターテック)株式会社は、2018年11月、株式投資型クラウドファンディングへの参入を目的に設立されたイークラウド株式会社への出資を行いました。同社への出資により、次世代金融サービスを機動的かつ柔軟に創出することを目指していきます。

海外ビジネスの拡大に向けた取り組み

当社グループは、中期経営計画「“Passion for the Best” 2020」において、クオリティNo.1の「付加価値」の創出を基本方針の一つに掲げ、ホールセール部門では、お客様の新規事業創出のサポートとして、クロスボー

ダーおよび欧州・米州・アジア域内でのM&A案件獲得を推進しています。当期は、そのために不可欠なグローバルネットワークの拡充を積極的に行いました。



トピックス

大和証券グループ夢に向かって! こどもスマイルプロジェクト

こども応援基金第二回助成先を決定

当社グループは、2017年9月に公益財団法人パブリックリソース財団と協働し、深刻な子どもの貧困問題についての一助となるべく、「大和証券グループ輝く未来へ こども応援基金」を開始しました。

本プロジェクトは、子どもの環境改善や貧困の連鎖を防止することを目的にしており、当社は5年間で総額1億円程度の寄付を想定しています。

この度、第二回公募において、全国から多数(43件)の応募があり、厳正なる審査の結果、下記の2団体を新たに採択しました。

■ 2018年度(第二回) 採択の内容

	団体名	所在地	助成金額
新規助成団体	認定NPO法人 D×P	大阪府大阪市	320万円
	認定NPO法人 エデュケーションエキューブ	福岡県福岡市	315万円
継続助成団体	認定NPO法人 SOS 子供の村JAPAN	福岡県福岡市	320万円
	認定NPO法人 PIECES	東京都文京区	320万円
	NPO法人 Learning for All	東京都新宿区	320万円

第二回助成額: **1,595万円**



授与式の様子
(2019年1月25日)



多様な働き方を支援

当社グループの取り組みが高評価を獲得

当社は、「CHO(Chief Health Officer:最高健康責任者)」を設置し、四半期に一度、健康経営推進会議を実施するなど、推進体制を強化しているほか、「KA・RA・DAいきいきプロジェクト」や仕事とがん治療の両立を支援する「ガンばるサポート〜がん就労支援プラン〜」、女性特有の健康課題に包括的にサポートを行う「Daiwa ELLE Plan」の導入などを行っています。

こうした様々な取り組みが評価され、当社は、経済産業省と東京証券取引所が共同で主催する「なでしこ銘柄」、「健康経営銘柄」に5年連続で、「健康経営優良法人(ホワイト500)」に3年連続で選定されました。

当社グループは、社員の健康管理や女性社員の活躍推進をリードする企業のひとつとして、今後も多様な価値観を持つ人材が能力を最大限に発揮できる環境整備を更に加速し、お客様へのなお一層のサービス水準の向上に努めてまいります。

「なでしこ銘柄」
5年連続で選定

「健康経営銘柄」
5年連続で選定



経済産業省・東京証券取引所



経済産業省・東京証券取引所



アナリストランキングで10年ぶりに首位を獲得

当社グループは、2019年3月に発表された日経ヴェリタス紙の「第31回人気アナリストランキング」において会社別総合順位で1位を獲得しました。業種別ランキングでは7名のアナリストが1位を獲得したほか、ランクインしたアナリスト数も最多の44名を数えました。当社は、現中期経営計画において、国内外におけるリサーチオリティの向上により、日経ヴェリタス・ランキングで安定的に3位以内を獲得することを目指しています。今後もお客様ニーズに合ったクオリティNo.1のアナリストレポート・情報提供力の強化に努めてまいります。

株主さまアンケート集計結果

大和証券グループ
ビジネスレポート

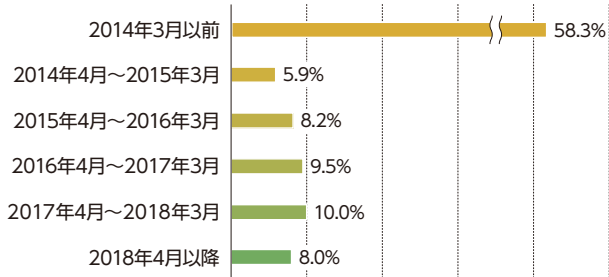
第82期

2018年9月末株主優待にご応募いただいた約122,400名の株主さまに対して、アンケートを実施しました。

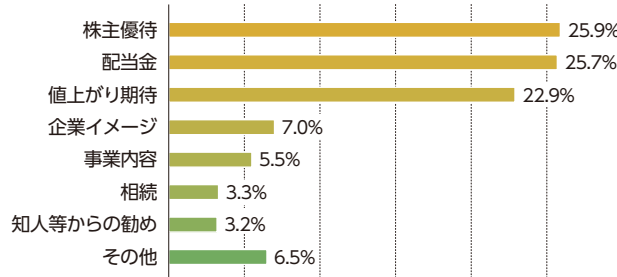
その結果、110,310名の方からご回答いただきました(回答率約90%)。皆さまのご協力に厚く御礼申し上げます。

今後もこうした機会を利用し、いただいたお声をもとに当社のIR活動の拡充を図るとともに、より充実した株主優待の展開にもつなげていきたいと考えております。

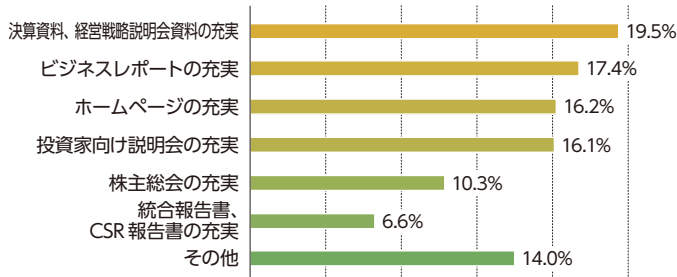
① 当社株式を最初に保有した時期



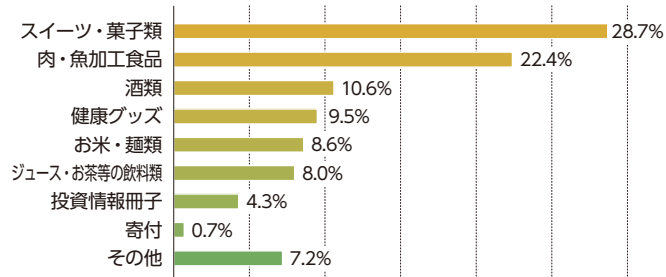
② 当社株式を取得した理由 (複数回答可)



③ 今後の拡充を望む情報開示やコミュニケーション活動 (複数回答可)



④ 次回の株主優待で拡充して欲しい商品 (複数回答可)



株主優待のお申込み、議決権行使はWebが便利です！

オリジナルカレンダーは
議決権をご行使いただいた
株主さまへの進呈となります。
是非ご行使ください。

株主優待のお申込み

株主優待のお申込みは、Webからのお申込み、またはハガキ郵送で受け付けております。
Webによるお申込みのご利用により、子どもの貧困問題への取り組みサポートや、一部の商品のお届日のご指定等が可能となります。
お申し込み方法の詳細は、株主優待お申込み案内用紙をご覧ください。

株主優待 お申込みサイト

<https://www.daiwa-grp-yutai.jp/>

お申込み締切日

2019年7月31日(水)



※ お申込み済みの株主さまは、お申込みサイトにログインしていただきますとお申込み内容の確認が出来ます。

スマートフォン用議決権行使サイトのご案内

議決権行使を「より身近に」感じていただき、「より手軽に」行使いただけるよう、スマートフォン用議決権行使サイトをご案内します。

■ ご利用手順

- 手順 1** スマートフォン、タブレット端末のバーコードリーダーを起動し、議決権行使書用紙の右下「スマートフォン用議決権行使ウェブサイトログイン二次元バーコード※」を読み取りください。
- 手順 2** 表示されたURLのWebサイトへアクセスすると議決権行使サイト画面が開きます。
- 手順 3** 画面の案内に従って各議案の賛否をご入力ください。
- 手順 4** 確認画面で問題がなければ「この内容で行使する」表示ボタンを押して行使完了となります。

※ 株主さま固有の情報を暗号化して二次元バーコードを表示しています。

ご投票期限

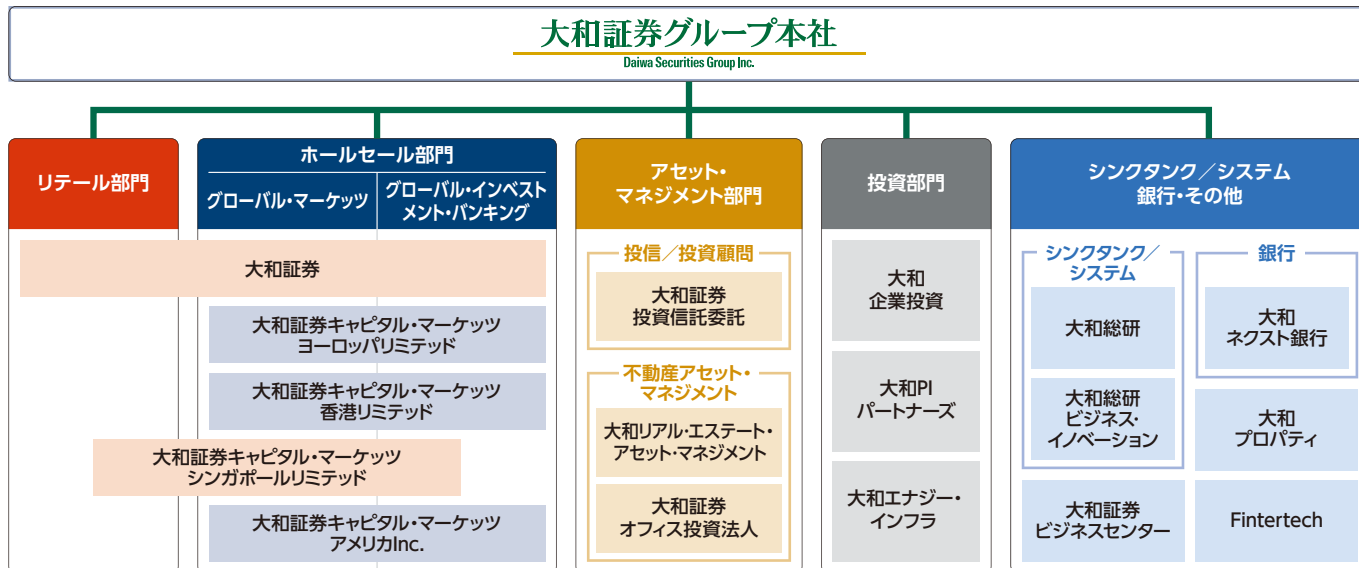
2019年6月25日(火)17:00

第82回 定時株主総会
2019年6月26日(水)開催予定

従来のインターネットによる議決権行使には、定時株主総会招集ご通知に同封の議決権行使書に記載の「議決権コード」および「パスワード」が必要となります。
株主優待お申込みサイトの【株主様マイページ】から、「議決権行使ウェブサイト」へ簡単にアクセス可能です。

会社概要／株式・株価の情報

■ 大和証券グループの主要会社構成 2019年3月31日現在



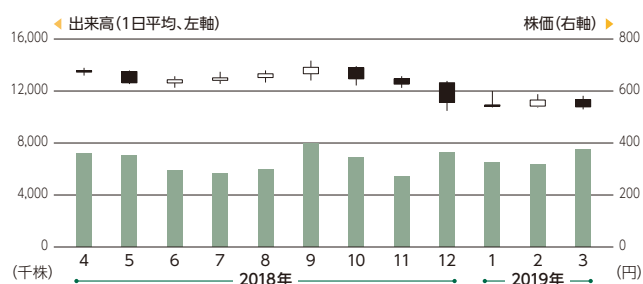
■ 会社概要 2019年3月31日現在

商 号	株式会社大和証券グループ本社 英文：Daiwa Securities Group Inc.
証券コード	8601
所 在 地	〒100-6751 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 グラントウキョウ ノースタワー
電 話	(03) 5555 - 1111 (代)
創 業 日	1902年5月1日
設 立 日	1943年12月27日
代 表 者	執行役社長 中田 誠司
資 本 金	2,473億円
事 業 内 容	有価証券関連業務およびその遂行を支援する業務を営む国内および海外の子会社、関連会社の株式又は持分を所有することによる当該会社の支配・管理
ホームページ	http://www.daiwa-grp.jp/
I R 室	(03) 5555 - 1300

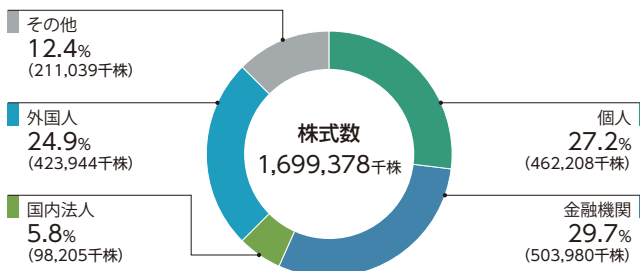
■ 東京証券取引所における当社株価 2018年4月1日～2019年3月31日

始値	高値	安値	終値	一日平均出来高
678.3	716.9	523.7	539	6,602千株

■ 株価および出来高の推移 2018年4月1日～2019年3月31日(東京証券取引所)



■ 株式の状況 2019年3月31日現在



(注1) 株式数は千株未満を切捨てています。
 (注2) 株主数比率と株式数比率は小数第2位を四捨五入しています。
 (注3) 「その他」には、政府・地方公共団体、証券会社、自己名義株式が含まれます。

■ 大株主(上位10名) 2019年3月31日現在

株主名	持株数(持株比率)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	99,637千株(6.36%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	66,454千株(4.24%)
パークレイズ証券株式会社	34,291千株(2.18%)
日本生命保険相互会社	31,164千株(1.98%)
太陽生命保険株式会社	31,140千株(1.98%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	31,110千株(1.98%)
日本郵政株式会社	30,000千株(1.91%)
JP MORGAN CHASE BANK 385151	27,317千株(1.74%)
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	25,142千株(1.60%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口7)	21,793千株(1.39%)

(注1) 持株数は千株未満を切捨てています。
 (注2) 持株比率は小数第3位を切捨てています。
 (注3) 持株比率は自己株式(133,081,441株)を控除して計算しています。
 (注4) 当社は、2019年3月31日現在、自己株式133,081千株を保有していますが、上記大株主から除外しています。

本・支店・営業所

大和証券ホームページの「店舗一覧」をご覧ください

▼ 全国のお店一覧

http://www.daiwa.jp/service/channel/brc/product_list.html



コンタクトセンター

 **0120-010101**

受付時間

平日 8:00~19:00 土・日・祝日 9:00~17:00

お客様相談センター

03-5555-2222

受付時間

9:00~17:00 (土・日・祝日、年末年始を除く)

「お客様相談センター」では、お客様のご意見、ご要望、苦情などを専用電話にておうかがいしています。お客様からお寄せいただいた「声」に真摯に耳を傾け、その声を企業活動に活かし、サービスやお客様満足度の向上に役立て、「お客様から選ばれる証券会社」を目指します。
なお、ご注文や株価・残高照会、商品の詳しいご説明、資産運用のご相談はお取引の窓口で承ります。

株主メモ

■ 株式についてのご案内

決 算 日	3月31日(年1回)
期末配当	3月31日
基 準 日 *	中間配当 9月30日
	* 剰余金の配当については、必要に応じ基準日を定めて実施することがございます。
定時株主総会	6月下旬(基準日3月31日)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL	http://www.daiwa-grp.jp/ir/shareholders/

■ 住所変更のお手続きについて

ご住所を変更された場合、株主名簿の変更手続きが必要となります。お手続きをお忘れになると、株主総会招集ご通知や配当金関係書類などをお届けできなくなりますので、ご注意ください。

■ 単元未満株式の買増し・買取りについて

当社では、単元未満株式に不足分を買増して単元株式数(100株)におまとめいただけるよう、単元未満株式の買増制度を採用しています。また、当社に買取請求をすることもできます。

なお、下記期間は原則として買増および買取請求の受付を停止していますので、ご注意ください。

買 増 請 求 の 受付停止期間	毎年3月31日の前営業日から起算して10営業日前の日から3月31日までの間、および9月30日の前営業日から起算して10営業日前の日から9月30日までの間
買 取 請 求 の 受付停止期間	毎年3月31日の前営業日から起算して3営業日前の日から3月31日までの間、および9月30日の前営業日から起算して3営業日前の日から9月30日までの間

具体的なお手続きに関するご照会はお取引先の証券会社等にお問合せください。なお、特別口座を開設された場合の買増および買取請求は下記の三井住友信託銀行の電話照会先(フリーダイヤル)までお問合せください。

■ 三井住友信託銀行 証券代行部のお問合せ先

書類請求等のご照会

 **0120-782-031**

オペレーター対応：平日 9:00~17:00

インターネットホームページURL

<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

株主優待

毎年3月末と9月末の1,000株以上保有の株主さまを対象に、年2回の株主優待を実施しております。

2019年3月末株主優待の対象は、
2019年3月末の株主名簿に記録されている
当社株 **1,000株以上保有**の
株主さまです。



保有株式数

1,000株～2,999株
保有の株主さま

3,000株～4,999株
保有の株主さま

5,000株～9,999株
保有の株主さま

10,000株以上
保有の株主さま

株主優待品

株主優待品
(2,000円相当)
カタログより **1点**

株主優待品
(2,000円相当)
カタログより **2点**

株主優待品
(5,000円相当)
カタログより **1点**

株主優待品
(5,000円相当)
カタログより **2点**

※ 株主優待制度の内容は、次回以降変更の可能性がございます。

株主優待に関するお問合せ先 (株主優待品カタログについて)

株主優待品

株主優待品カタログ事務局



0120-044-315

平日10:00-17:00

2019年8月13日～16日を除く ※2019年10月31日で終了

「ダイワのポイントプログラム」交換ポイント

大和証券本・支店・営業所または
コンタクトセンター



0120-010101

平日8:00-19:00、土・日・祝日9:00-17:00

オリジナル カレンダー 進呈に関する お知らせ

従来、ご希望によりお届けしておりましたオリジナルカレンダーは、本年から1,000株以上保有かつ当社第82回定時株主総会において、議案の賛否にかかわらず議決権をご行使いただいた株主さまに進呈させていただくことになりました。何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

- 2020年のカレンダーは議決権をご行使いただいた株主さま宛に12月ごろ郵送いたします。
- お手数をお掛けいたしますが、2019年4月1日以降にご住所を変更された場合は、株主優待品カタログ事務局(0120-044-315)までご連絡ください。